



EduCare

Centers for Early Childhood Education and Care

幼保連携型認定こども園

こども園は乳幼児にとっではじめての集団生活の場、初めての学校です。こども園の特色である、多様性のある人間関係の中で乳幼児期を過ごすことは、社会性形成の第一歩として非常に大切な『仕組み』です。浜寺会では、養護と教育を一体的に行う「エデュケーション&ケア」を軸にして、豊かな遊びの世界を提供し、その体験から興味を掘げ、知りたい、やってみたいという気持ちを育み、こどもひとり一人に丁寧に関わるプログラムで保育を実践しています。

HAMADERAKAI
SOCIAL WELFARE CORPORATION

社会福祉法人 浜寺会

教育・保育理念

私たちはこどもにふさわしい世界を求めます。こどもにとってふさわしい世界はすべての人にふさわしい世界だからです。こどもは全ての人の未来であり希望、私たちは全てのこども達に等しく成長発達の機会が与えられるよう、教育と保育を一体的に行ないます。

※国連「私たちにふさわしい世界」より一部抜粋

教育保育環境

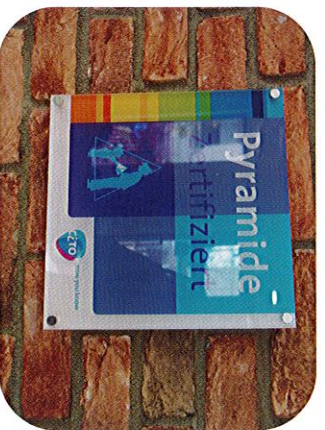
反復と暗記を重視する教育では、「今」ある能力を最大限に拡大していくことは可能でも、「明日」到達するかも知れない能力を、自ら引き寄せる力をつけることは困難だと感じています。その為に一斉伝達による教育ではなく、小グループによる活動を多く取り入れ、自ら疑問を探索し、主体的活動に繋がる教育保育環境作りをします。

保育教諭との関係性

乳幼児期のこどもたちに教育と保育を行なう上で、ニアネス（密に近い）とディスタンス（距離感を意識した見守り）が必要です。乳児期から丁寧に現実体験を積み重ねるなかで、表出してくる知らない世界、分らない事象に対して、自発的に関わって知ろうとする意欲を導き出すために、こどもたちの成長を同列に捉えず、それぞれの発達に合わせて関わり度を変化させながら、こどもたちと向き合う教育保育を行ないます。

他者との関係性

社会性を伴った行動が出来るように「自立」と「自律」、ふたつの「じりつ」を意識して教育保育を行ないます。自立はアクセルであり、自律はブレーキ。その両方が無いとハンドルは切れません。「自立」は前に進もうとする気持ち、挑戦する力、前進する力。一方、「自律」は前に進む際の制約や基準をコントロールする力。その条件設定を自分自身で行なう力。周りとの調整を図りながら、創意工夫や判断能力が持てる教育保育を行ないます。



ピラミッドメソッド公認アシート

社会福祉法人浜寺会では、オランダの政府教育機構 Cito 社が開発推奨しているオルタナティブ教育手法「ピラミッドメソッド」を導入して保育をしています。ピラミッドメソッドは、従来の一斉保育から、個々の成長に合わせてケアを行ないながら、プロジェクトを通して、子どもの自律性を高め、主体的な遊びを通して、自ら考えて能動的に活動する力を高めていくための教育保育手法です。

教育保育目標

“こどもたちに力を与える教育・保育”

元 氣（礎の力）
生きる基礎となる健全な身体を養う

自 立（個の力）
自分で出来る、自分でやってみようという
気持ちを養う

自 律（複の力）
葛藤を乗り越え、仲間といることの喜び、
手助けしようとする優しさを養う

表 現（多の力）
仲間や大人達に向けて自分を表現すると共に、
社会の中の自分を意識する

EduCare

Education & Care

「エデュケア」教育と保育を一体的に

乳児クラス

Nursing Class

ナーシングクラス

乳児保育は「育児担当保育」で個々のこどもの欲求を出来る限り受けとめながら生活できるように配慮し、愛着を形成させていきます。遊びを通して自立を促し、自然な流れで生活力が身につくように見守っていきます。

育児担当保育 (Individual Care)

いつもの保育者、いつもの場所、いつものやり方で保育する。

食事・排泄・着脱・睡眠

乳児家庭の生活リズムに合わせ、生理的な欲求を満たす
乳児の発達段階、心理状況を把握する
ひとりひとり丁寧な関わりで生活習慣を身につける

愛着関係の形成
ATTACHMENT

安心して遊べる基礎作り

発達を促すベース作り

遊びを通して「五感」を刺激し、感覚を育む遊びを拡げる

見る 聞く 嗅ぐ 味わう 触れる

質と量を考慮した玩具の提供
年齢に合わせた良質な食器による食事
様々な道具を使っでの表現遊び
わらべ歌や耳ざわりの良い音楽

認知能力・情緒性・身体能力を高める

幼児教育保育へ

季節の行事

入園式

お花見

遠足・ピクニック

デイキャンプ

スポーツフェスティバル

アートフェスティバル

クリスマスパーティ

餅つき

卒園式

それぞれの園の
特色をいかした
行事があります

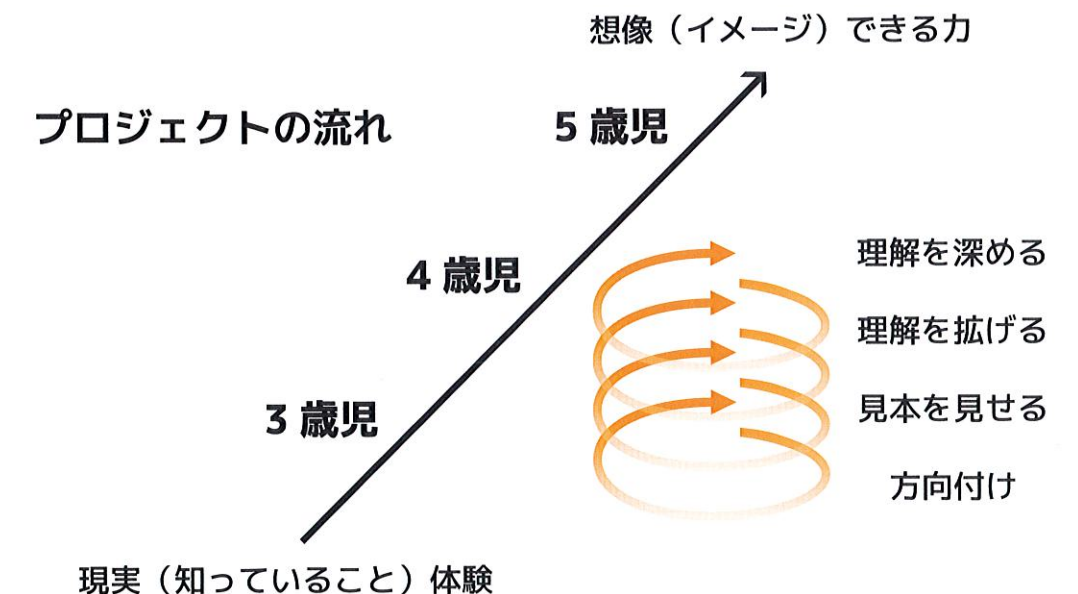
詳細は各園にお問合せください

幼児クラス

Education Class

エデュケーションクラス

幼児期は遊びを通して学びの基礎を形成する時期です。そのベースとなるプロジェクトは、3歳～5歳まで同じ時期に同じテーマで進めていきます。セクションごとに遊びと実体験を通して、「数」「比較」「水」「色」などの身近な疑問や好奇心に的を絞って進めていきます。



プロジェクトの進め方

- 導入** こどもたちの知っていることからテーマを感じさせ、何をして遊ぶのか、方向性をつけます。
- 見本** テーマの提案から実際に見本となる活動や題材にふれながら関心を深めていきます。
- 説明** 体験や経験を重ねて想像の中から、なぜ？どうして？を感じそれを言葉に置き換えられるようにします。
- 理解** 疑問を解決に導きながら、理解したことを表現（言語化）していけるようにします。

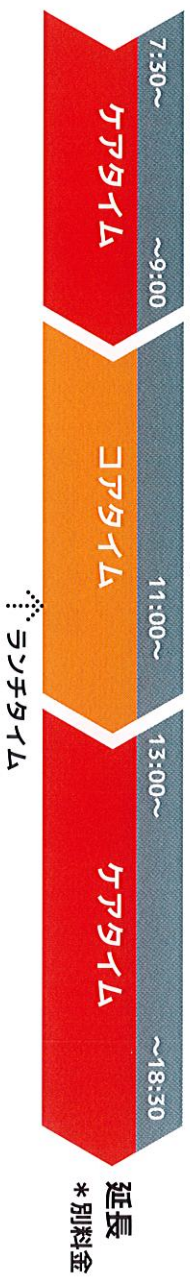
「遊ぶ」＝「学ぶ」となる基礎作り

小学校教育へ

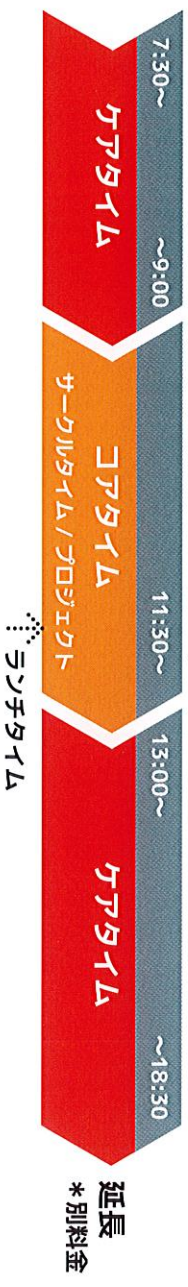
こども園での1日のタイムテーブル

* 各園で保育時間に若干の差異があります。詳細は各園にお問い合わせ下さい

0～2 歳児の保育園児 (ナーシングクラス)



3～5 歳児の保育園児 (エデュケーションクラス)



3～5 歳児の幼稚園児 (エデュケーションクラス)



コアタイム (教育・保育の時間) 月～金

国の教育・保育要領に沿ったカリキュラムを実施する時間となります。それぞれのクラスに分かれ、発達に合わせたプロジェクトで、充実した体験・遊びの時間と、食事や身の回りのこと、対人関係などを身に付けられるよう過ごします

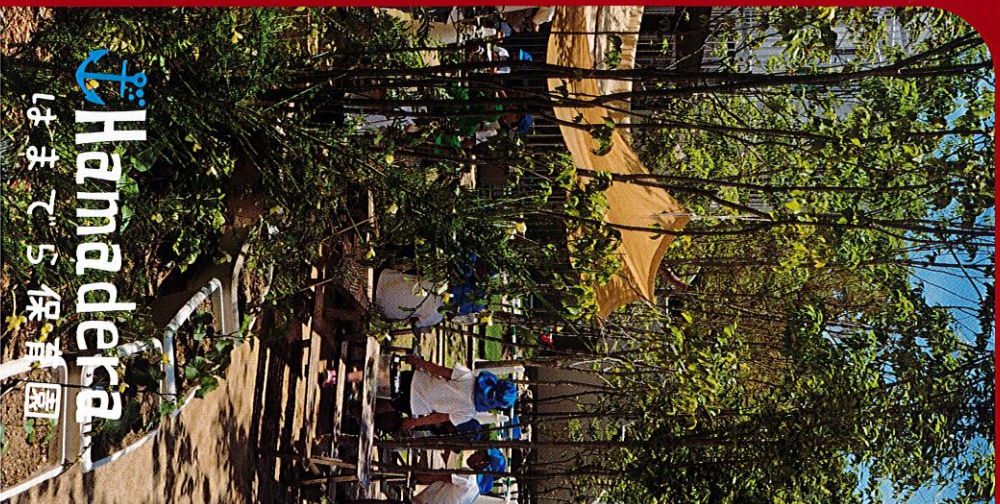
3～5 歳児も基本は年齢別のプログラムを設定して保育しますが、「はまでら保育園」「はるみだいい保育園」では、年齢を横断した縦割りクラス編成で過ごします。また、たかいし保育園でも年間を通して定期的に縦割り編成のクラス活動を実施し、少子化、兄弟姉妹が減少している社会で、異年齢の関わりを大切にしています。

サークルタイム

幼児クラスでは「サークルタイム」というクラスミーティングをしています。サークルタイムでは、その日、その時期の活動内容や食事のことなど、1日の流れを伝えと共に、保育者からの一方的な伝達では無く、保育者ともどもたち、双方向の「対話」を重視します。こどもたちが自分から考えて行動できるための「見通し」が持てるように工夫をしています。

ケアタイム

各家庭のライフスタイルに応じてこどもたちをお預かりします。安全面に配慮し、コアタイムに入るまでの時間と、コアタイムを超えてお迎えが来るまでの時間を楽しく過ごし、気持ちの解放を促します。尚、土曜日は終日ケアタイムとなり、登園する人数に合わせて活動を行います。お預かり出来るのは、就労の家庭のみとなっています。



Hamadera
はま で ら 保 育 園



Harumidai
は る み だ い 保 育 園



Takaishi
た か い し 保 育 園

堺市西区浜寺南町 2-411-9

072-262-7974

info@hamadera.ed.jp



堺市南区晴美台 2-2-2

072-293-2000

info@harumidai.ed.jp



高石市千代田 4-2-15

072-261-0944

info@takaishi.ed.jp



Instagramを通して保育の様子を紹介しています。QRコードからご覧下さい

浜寺会のこども園は、それぞれ環境は違いますが、三園ともにゆたかな遊びの環境を通して、こども達とていねいに向き合える教育・保育を共通のコンセプトにしています。

浜寺会は、こども達にふさわしい場所を求めます。こどもにとってふさわしい世界は、全ての人にとってふさわしい世界だからです。これはユニバーサルデザインの基本的な考え方のひとつ。私たちは全てのこども達に等しく成長発達の機会が与えられるよう、職員一同最大の努力と研鑽を行っています。

理事長 土師一仁

